

平成26年度 事務事業評価調書（平成25年度実績分）

事務事業名	桂浜ゴールデンウィーク等渋滞対策事業				
所管部局	商工観光部	部局長名	中澤 慎二	予算事業名	桂浜ゴールデンウィーク等渋滞対策事業費
所管部署	観光振興課	所属長名	永野 哲也	予算事業科目(平成26年度)	010701060140

1 事業の位置付け

2011 高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け					
施策の大綱	04	地産の環	施策	高年齢者や障害のある人、外国からの観光客など、高知を訪れるすべての人にやさしい観光地としての受入態勢の整備を図るとともに、観光ボランティアガイドの充実や地元住民への啓発などホスピタリティの育成・向上に努め、まごころ観光を推進します。	高年齢者や障害のある人、外国からの観光客など、高知を訪れるすべての人にやさしい観光地としての受入態勢の整備を図るとともに、観光ボランティアガイドの充実や地元住民への啓発などホスピタリティの育成・向上に努め、まごころ観光を推進します。
政策	23	あったか土佐のおもてなし観光の充実			
施策	71	まごころ観光の充実			

2 事業の根拠・性格

法律・政令・省令		法定受託事務	施策 取 組 方 針
県条例・規則・要綱等			
市条例・規則・要綱等			
その他(計画、覚書等)	2011高知市総合計画(まごころ観光の充実)		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	桂浜公園を訪れる観光客		
意図	どのような状態にしていけるのか	桂浜公園周辺の交通渋滞の緩和を図り、観光客のスムーズな桂浜へのアクセスが維持される状態を目指す		
手段	事業実施体制等	業務委託を基本としながら、高知市及び高知市観光協会の職員も対応	事業開始年度	平成25年度
			事業終了年度	—
活動内容	どのような事業活動を行うのか	臨時駐車場の開設及び無料シャトルバスの運行 臨時駐車場への誘導看板や渋滞告知看板等の設置 案内スタッフ及び車両誘導警備員等の配置 *平成24年度までは高知市観光協会が補助事業として実施		
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方	
	A	年間観光客入込客数(万人)	高知市観光振興計画の成果指標とする(高知県の入込客数の75%で算定)	
	B	臨時駐車場利用台数(台)	臨時駐車場開設中の利用台数	
	C			

4 事業の実績等

			23年度	24年度	25年度	26年度(計画)	備考欄		
成果指標	A	年間観光客入込客数(万人)	目標	-	-	292.9	297.8	入込客数は年次	
			実績	(291.1)	(288)	305			
	B	臨時駐車場利用台数(台)	目標						
			実績	(6日間6,585台)	(4日間3,707台)	(4日間3,954台)			
	C		目標						
			実績						
投入コスト	① 事業費	決算額(千円)		11,194	9,088	7,894	8,000		
		財源内訳	国費(千円)						
			県費(千円)						
			市債(千円)						
			その他(千円)						
			一般財源(千円)		11,194	9,088	7,894		8,000
	翌年度への繰越額(千円)								
	② 概算人件費等	人件費等(千円)		864	888	876	1,080		
		正規職員(千円)		864	888	876	1,080		
		その他(千円)							
		人役数(人)		0.12	0.12	0.12	0.15		
		正規職員(人)		0.12	0.12	0.12	0.15		
		その他(人)							
	総コスト=①+②(千円)			12,058	9,976	8,770	9,080		
	市民1人当たりコスト(円)			36	29	26			
年度末住民基本台帳人数(人)			337,875	338,397	336,845				
						総コスト/年度末人口			

## 5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

臨時駐車場への駐車台数及び利用者数の多寡ではなく、観光ボランティアガイドの皆さんの説明も含め、いかに観光客の皆さんに桂浜観光を快適に楽しんでもらえたかが重要である。

## 6 所属長評価

評価項目		評価基準		1次	平均 点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	①	〔施策体系等での位置付け〕		A (5)	4.0	<p>本事業は桂浜を訪れる観光客が集中的に増加し駐車場の収容能力を超えるゴールデンウィークに、桂浜への入込み客の車両の渋滞の緩和を図り、観光客の利便性の向上を図ることを目的としており、本市の総合計画に掲げる「まごころ観光の充実」に合致している。</p>
		事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか		B (3)		
				C (1)		
				D (0)		
〔市民ニーズの傾向〕		A (5)	B			
事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか		B (3)				
		C (1)				
		D (0)				
事業内容の有効性	③	〔成果の達成状況〕		A (5)	4.0	<p>桂浜公園は、本市はもとより本県を代表する観光地であり、桂浜のすぐそばまで来ているものの規模の大きな渋滞に巻き込まれて到着に時間を要することは、観光客の満足度の低下や、計画する他の観光地への訪問にも影響を及ぼすことになることから、成果の目標は概ね達成できていると考える。</p>
		事業の成果指標の達成状況は順調か		B (3)		
				C (1)		
				D (0)		
〔事業の手法・活動内容〕		A (5)	A			
事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性		B (3)				
		C (1)				
		D (0)				
事業実施の効率性	⑤	〔アウトソーシングの可能性〕		A (5)	5.0	<p>既に観光ボランティアガイドの活用や、シャトルバス運航の民間委託を実施している。経費削減については、これまでも委託料の見直しを進めてきたが、バス借り上げ代などコストの上昇もあり、コスト削減の余地は少ないと考える。</p>
		事業の実施にかかる民間活力利用の可能性		B (3)		
				C (1)		
				D (0)		
〔事業統合・連携・コスト削減〕		A (5)	A			
類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性		B (3)				
		C (1)				
		D (0)				
事業実施の公平性	⑦	〔受益者の偏り〕		A (5)	5.0	<p>観光客増に伴う経済波及効果は大きく多方面に好影響をもたらす。</p>
		事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか		B (3)		
				C (1)		
				D (0)		
〔受益者負担の適正化〕		A (5)	A			
事業実施の財源として、受益者負担割合(一般財源負担割合)は妥当か。		B (3)				
補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。		C (1)				
		D (0)				
総合点	18.0	総合評価		○ A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
				B 改善を検討し、事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
				C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合)		
				D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)		

## 7 部局長評価

総合評価	評価理由・今後の方向性等
○ A 事業継続	<p>ゴールデンウィーク期間中は、多くの観光客が本市を訪れることから、主要観光地である桂浜の渋滞対策は、観光客だけでなく市民の交通の利便性や快適性を維持するためにも必要と考えている。加えて、観光ボランティアガイドによるシャトルバス内の観光案内は、本市を訪れた皆さんに高知市観光を楽しんでもらう重要な取組と考えている。</p>
B 改善を検討し、事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

## 8 特記事項